

2018年3月22日

各 位

双日株式会社

双日、フィリピンにて小麦関連3事業に参入  
～小麦粉の製造販売、製パンを通じて小麦バリューチェーンを構築～

双日株式会社はフィリピンにおいて、小麦粉製造業及び小麦粉を中心とした食料原料販売と、パンの製造・販売に参入します。

まず、小麦粉の製造事業については、東南アジア屈指の製粉会社インターフラワー・グループ（Interflour Group Pte. Ltd.、本社 シンガポール、代表者：アヴィ・フィンツ）がフィリピンで新たに設立した製粉会社マブハイ・インターフラワー・ミル（Mabuhay Interflour Mill Inc. 以下 MI、本社 スービック経済特別区）の発行済み株式の25%を取得しました。MI はインターフラワー・グループの原料小麦調達力と高い技術力で良質な小麦粉を供給、フィリピンの小麦粉市場を牽引して参ります。

また、これに合わせて、小麦粉を中心に、砂糖、油脂等の製菓・製パン材料を取り扱う原料卸 双日アジアパシフィック・トレーディング（Sojitz Asia-Pacific Trading Inc. 以下 SAPTI、本社 マカティ市）をフィリピンの大手卸売企業と共同で2017年6月に設立しました。SAPTI は、パートナー企業、双日の顧客ネットワークを生かして、フィリピン最大の総合食料原料卸を目指します。

さらに、双日は、株式会社リョーユーパン（本社 福岡県大野城市、代表者：荒木毅彦）と共に、ニッポン・プレミアム・ベーカリー（Nippon Premium Bakery Inc. 以下 NPB、本社マカティ市）をこのたび設立し、パンの製造販売事業を開始します。NPB は、マニラ首都圏南方のバタンガス州に製パン工場を建設し、マニラ首都圏を中心に日本式パンの卸販売を行います。

フィリピンでは、経済成長に伴い小麦食の増加など食文化が変化しつつあります。双日は、同国において、小麦製粉事業、原料卸事業、製パン事業という小麦流通のバリューチェーンを実現することで嗜好の変化に対応し、各段階で日本の技術・ノウハウを導入して食の安心・安全に対するニーズに応え、同国の食文化の発展に貢献して参ります。

以上



【Mabuhay Interflour Mill Inc.】

(ご参考)

【マブハイ・インターフラワー・ミルの概要】

会社名	Mabuhay Interflour Mill Inc.
設立	2014年3月
本社所在地	フィリピン・スービック経済特区
代表者	Maria Cristina M. Piguing
株主	双日株式会社 25%、Interflour Group Pte. Ltd. 75%
事業内容	小麦粉の製造・販売

【双日アジアパシフィック・トレーディングの概要】

会社名	Sojitz Asia-Pacific Trading Inc.
設立	2017年6月
本社所在地	フィリピン・マカティ市
代表者	竹下 大
株主	双日株式会社 60%、大手卸売企業 40%
事業内容	小麦粉、砂糖、油脂等の食料原料卸

## 【ニッポン・プレミアム・ベーカリーの概要】

会社名	Nippon Premium Bakery Inc.
設立	2017年7月
本社所在地	フィリピン・マカティ市
代表者	谷口 俊也
株主	双日株式会社 70%、JR&R Distributors Inc. 20%、 株式会社リョーユーパン 10%
事業内容	パン製造販売

## 【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404